

長野市公文書館便り

2018
SPRING



●発行日：平成30年(2018年)4月 日 ●発行：長野市公文書館

©NaganoCityArchives

蔵春閣、110年の歴史に幕



初代蔵春閣 (古 37-1-M-68)

蔵春閣のあゆみ

長野市民に長い間親しまれてきた蔵春閣は老朽化が進み、平成30年(2018)3月末日をもって閉鎖されました。この蔵春閣は2代目にあたり、昭和42年(1967)5月2日に完成しています。初代蔵春閣は、明治41年(1908)9月城山公園一帯を会場にして開催された1府10県連合共進会の貴賓接待館として建てられました。

長野市公会堂の城山館^{じょうざんかん}の東隣に建設されたことから、当初は城山館東館ともよばれ、間もなく蔵春閣と命名されました。工費は約3万円、建坪205坪余で182畳敷の大広間がありました。明治40年代から大正期、そして昭和10年代にかけて、政治・経済・社会・文化などの諸方面にわたり、新しい動向・情報などがもたらされる舞台となりました。

大正元年(1912)から翌年にかけて起こった第一次憲政擁護運動で、蔵春閣では憲政擁護県民大会が開かれています。桂太郎内閣は倒され、民衆の力が伸長していく大正デモクラシーの時代の幕開けを長野市民も実感しました。犬養毅・原敬・若槻礼次郎ら大物政治家も次々に訪れ、演説会を行っています。

管弦楽によるハイドンのシンフォニー、ワーグナーの「タンホイザー」、シューベルトの「未完成交響曲」や、弘田龍太郎の「叱られて」「浜千鳥」、山田

耕稼の「この道」「城ヶ島の雨」なども蔵春閣の大広間で演奏され、市民は多様な音楽文化を享受することができました。

この初代蔵春閣は昭和24年(1949)2月に焼失し、2代目は42年5月「市制70周年を機に、いままで木造だった蔵春閣を近代的につくりかえ、市民のみなさんのよりどころ」として再建されました。

鉄筋コンクリート3階建て、ホール・喫茶室・食堂・結婚式場・屋上野外音楽堂などを備えた施設でした。2代目蔵春閣も登場して半世紀、多くの市民の交流

の場として活躍してきましたが、惜しまれつつ幕を下ろすことになりました。

長野市発展の象徴であった城山一帯は大きな変貌を遂げようとしています。明治以降の城山の歴史を顧みつつ、新しい時代の中で城山をどう生かしていくか、市民の叡知が求められています。



『広報ながの』(縮刷版第2巻)(刊18-156)

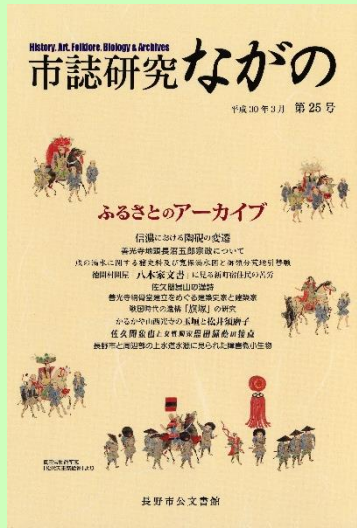
250席ある食堂は、大勢の人で賑わってますね。
(昭和42年5月15日号)



『市誌研究ながの』が変わりました！！

25号

『市誌研究ながの』は、今号で25号になりました。四半世紀が過ぎたのを機に、温かく、柔らかなイメージの表紙に変わり、内容は歴史から民俗、自然と多岐にわたり幅広く、充実しています。是非一度手にとってご覧ください。



デザインもサイズも一新！

A4判からB5判に

今号は、信濃における古代陶器の変遷や中世の善光寺地頭・長沼宗政の動向、善光寺納骨堂建立に携わった建築史家や建築家等に関する論文・研究レポートなどを掲載しています。
◆B5判・196頁、頒布価格1,500円(税込)

さらに読みやすく、書きやすく、そして親しみやすく

平成3年(1991)長野市は、市制100周年の記念事業の一環として『長野市誌』の編さんを開始しました。その中で、市民の皆様や市内外関係諸機関から市誌編さんへのご理解とご協力をいただくため、資料紹介や研究調査・論文等を中心に編集した『市誌研究ながの』を年1回刊行することになり、平成6年2月には第1号を発行することができました。

市誌編さん中は、専門部員の研究調査・論文・史資料紹介等が中心でした。しかし、平成16年度に市誌編さんが終了し、平成19年度に長野市公文書館が設立されると、長野市公文書館の利用者や市民の方から『市誌研究ながの』への投稿者が増え、内容も幅広い分野に及ぶようになりました。今後とも『市誌研究ながの』がいつそ内容の充実した冊子になりますよう皆様のご協力をお願いします。

これ 日々是文書 ～スタッフ通信～



【公開資料】

- ・「戸隠村役場2」(旧役場文書 853点)
- ・長野市役所非現用文書(381点)
- ・行政刊行物(106点)・「西村昭廣文書」(写真1点)

【活動記録】

- ・1/16 小田切公民館へ出張講座
- ・1/17、3/22 城山公民館へ出張講座
- ・1/30～2/25 ちょっ蔵おいらい館でパネル展
- ・2/27 文献史料保存活用講習会に職員2人出席
- ・3/23 岐阜市教育委員会職員2人視察



古文書紹介



大正末頃四月(?)

吉37-1-1-41

今回紹介したのは「若林勅滋文書」から、大正末頃の城山記念公園のお花見の絵はがきです。ちょうどこの左手奥の丘の上に蔵春閣があります。

桜が好きで、お花見が好きな私たちの心は変わらないけれど、景色は大きく変わっていきます。

長野市公文書館

所在地 長野市箱清水一丁目3-8 長野市城山分室内(〒380-0801)

電話 026-232-8050 FAX 026-232-8051

H P <http://www.city.nagano.nagano.jp/naganoarchives/>
又は **長野市公文書館** で検索

E-mail shomu-9@city.nagano.lg.jp

開館時間 午前9時から午後5時(閲覧申込みは午後4時30分まで)

休館日 土曜日・国民の祝日に関する法律に規定する休日

年末年始(12月29日～1月3日)

